

個別事業費	4,177 千円
交付金額	3,132 千円

地域の実情と課題

市や事業所の政策・方針決定過程における女性の割合が低いことから、女性の能力の開発促進とともに、能力に見合った女性の登用拡大や、職員のワーク・ライフ・バランスの実現に向けた取組みを促進していく必要がある。

事業の特徴

- ・不安を抱える女性が適切な相談窓口で容易にアクセスできるよう、市の各種相談窓口の情報提供を充実した。(HP・広報紙・SNS・公共施設等でのチラシ配付)
- ・既存の女性相談窓口等における相談対応の体制強化のため1人工分の拡充を行った。
- ・相談窓口で生理用品を受け取りやすいよう、公共施設のトイレに生理用品引き換え用のカードを配置した。

事業の効果

- ・不安を抱える女性が訪れた相談窓口で支援を行い、不安解消に繋がった
- ・既存の女性相談窓口における相談対応の体制を1人工分拡充したことで、一人あたりの対応件数が減少し、相談者へのより丁寧な対応が可能となった

目的・目標

市の女性相談窓口において生理用品を提供することにより、生理用品を受け取りに来訪した女性の潜在的な困りごとを掘り起こし、必要な支援に繋げていくことで女性が社会との絆・つながりを回復する。

連携団体

- ・委託事業者
NPO法人ウィメンズネット函館
- ・その他の連携(情報提供, 相談支援, 生理用品の提供)
地域包括支援センター,
函館市民生事業協会
ハローワークはこだてマザーズコーナー

今後の課題

生理用品の配付数が当初の想定よりも伸びないことから、需要がないのか、または必要とする方に情報が届いていないなど、他の要因があるのかを分析する必要がある。

事業の概要

実施内容

(1) 相談窓口情報の提供

ホームページや周知用チラシにより相談窓口のきめ細かな情報を提供し、適切な相談窓口へのアクセスを促すとともに、必要とする方が生理用品を受け取りやすいよう、公共施設のトイレに生理用品の配付カードを設置した。

(2) 相談支援等および生理用品の配付

女性の悩みに係る各種相談窓口において、電話・オンライン・訪問などによる相談支援を実施するとともに、必要とする方へ生理用品の配付を行った。

相談対応 ウィメンズネット函館（函館市委託事業者）

その他連携相談窓口等での生理用品の提供等

函館市女性センター 各種相談窓口・ホッとたいむ（居場所づくり）
女性相談室（本庁舎・亀田支所）
母子家庭等就業・自立支援センター
函館市地域包括支援センター（10箇所）
ハローワークはこだてマザーズコーナー

令和6年度 函館市
→ 女性つながりサポート ←
→ 実施しています ←

経済的理由などから生理用品を購入できないなど、さまざまな不安を抱える女性の相談支援や居場所の提供とあわせて生理用品をお渡しします
対象：函館市内に在住、在勤、在学の女性

生理用品を提供します。
お気軽にご相談ください！

女性相談：ウィメンズネット函館（事業実施委託者）
電話：0138-33-2110
<https://womensnet-hakodate.org/>
受付時間 月～金 10:00～17:00

お問い合わせ
函館市市民部市民・男女共同参画課（男女担当）
TEL: 0138-21-3470
E-mail: danjokyodo@city.hakodate.hokkaido.jp

その他の相談窓口等

ひとり親家庭等サポートステーション
TEL: 0138-21-3142（受付時間10時～17時）
実行期 月～金 8:45～17:30
生活上の困窮に陥ることで、
母子家庭等就業・自立支援センターへ入所相談等

函館市女性センター
TEL: 0138-34-8742
受付時間 火～木 10:00～15:00
水・金 18:30～20:30
土・日 10:00～12:00

居場所づくり
TEL: 0138-23-4188
利用時間 18:30～20:00（随時）
利用申込み等・参加費等が
掛りまうことがあっても参加の機会

函館市女性つながりサポート事業
必要な方に
生理用品をお渡ししています

声に出さなくても大丈夫です。
窓口はこのカードをお持ちいただければ
生理用品をお渡しします。
※令和7年3月末まで

生理用品の購入に
困っていませんか？

気軽に
相談して

函館市市民部市民・男女共同参画課
Tel. 0138-21-3470 danjokyodo@city.hakodate.hokkaido.jp